

設備工事情報シート	衛生	I-P-65-改 ₂	制定	2008年4月1日
			改訂	2019年3月1日
施工要領	ステンレス管(メカニカル継手)		明和工業編	

1. 目的・概要

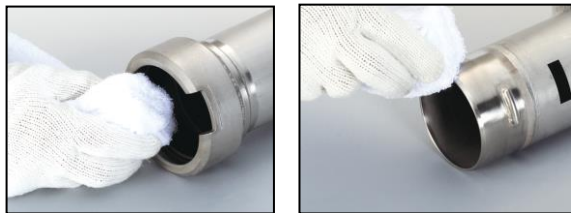
衛生および空調配管に使用されるステンレス鋼管用継手は、メーカーごとに使用部材および施工要領が異なっている。使用部材およびその施工要領の認識不足による不具合を未然に防止するためには、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。

以下に、明和工業㈱のグロージョイントシステムの施工要領および施工のポイントを示す。

2. 施工手順およびポイント

口径40A~100Aまでの説明。(口径125A以上は専用の施工ジグを使用し、使用方法は設計・施工要領書を参照する)

(1) ジョイント部のチェック



ゴムパッキンが確実に装着されている事および挿し口に損傷が無いことを確認し、接続を行う受け口内面と挿し口をウェス等できれいに拭き取る。

※管端部養生材を外すときは、カッター等の刃物は使用しない。挿し口、パッキン止水面の損傷の原因となる。

(2) 滑剤の塗布



挿し口表面および受け口のゴムパッキン部分に滑剤を塗布する。

※滑剤を塗布しないで挿し込むと、パッキンの損傷の原因となる。

[参考]滑剤は日本ヴィクトリック社製の滑らかスプレーを推奨する。

(3) 挿し口の挿入



挿し口のロックキーを受け口の開口部分に合わせて挿し込む。

※軸心が合わないまま挿入するとパッキンの損傷の原因となる。

(4) パイプの回転



挿入後、ロックキーが見えなくなるまで回転させる。

※ロックキーが見える状態(回転不足)では脱管の原因となる。



(5) ストッパーの装着



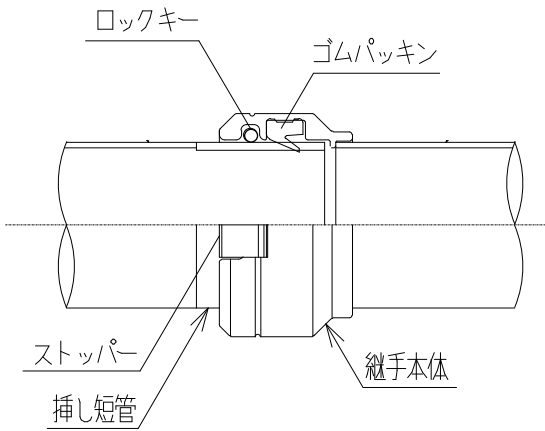
ストッパーを左右2ヶ所、プラスチックハンマーで装着する。左右2ヶ所に装着していることを確認する。

※金属ハンマーは使用しないこと。

資 料

3. 構造および特徴

構造図



名 称	材 料
受け口	SUS304またはSCS13
ロックキー	SUS304丸鋼
ゴムパッキン	耐塩素EPDM
挿し口	SUS304鋼管
直 管	SUS304鋼管
ストッパー	ナイロンまたはSUS304

※ストッパー：ナイロン製は屋内配管、
ステンレス製は屋外露出配管・
消防設備配管で主に使用する。

4. グロージョイント基本性能

口径	40A～250A
最高使用圧力	2.0MPa（250Aは、1.0MPa） * 3.5MPa仕様のジョイントもある。（グロージョイント3.5：口径40A～150A）
使用温度	0℃～ 80℃（内部流体・耐用年数などで、数値は変動する。）
回転角	90°（ロックキー付き）
伸縮機能	なし

許容撓角	口径	撓角（°）
	40 A	4.0
	50 A	3.0
	65 A	2.0
	80 A	2.0
	100 A	2.0
	125 A	1.5
	150 A	1.3
	200 A	1.0
	250 A	0.6

5. 問い合わせ先

明和工業株式会社
建築プラント事業部

支店・営業所	住 所	電話番号
本社	新潟県新潟市西蒲区打越135-1	025-375-1005
東京支社	東京都豊島区目白2-1-12	03-5952-7021

ホームページアドレス <http://www.meiwajp.com>
E-mail アドレス grow@meiwajp.com